

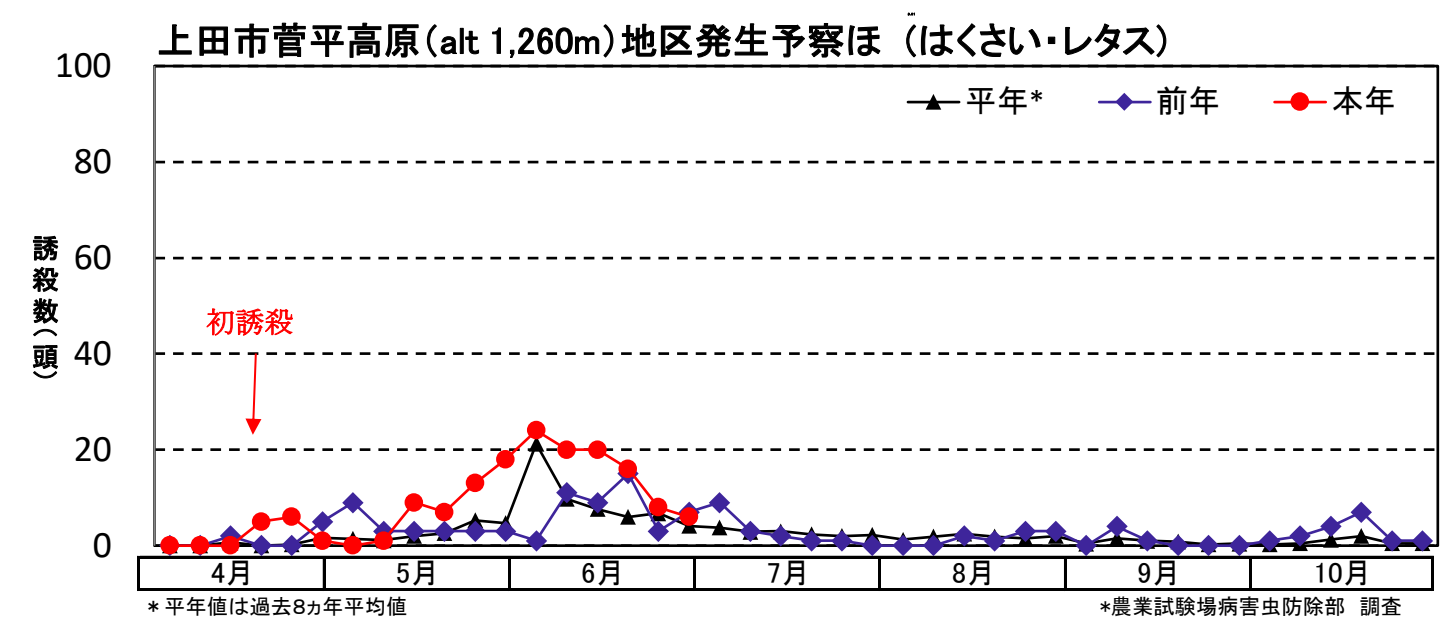
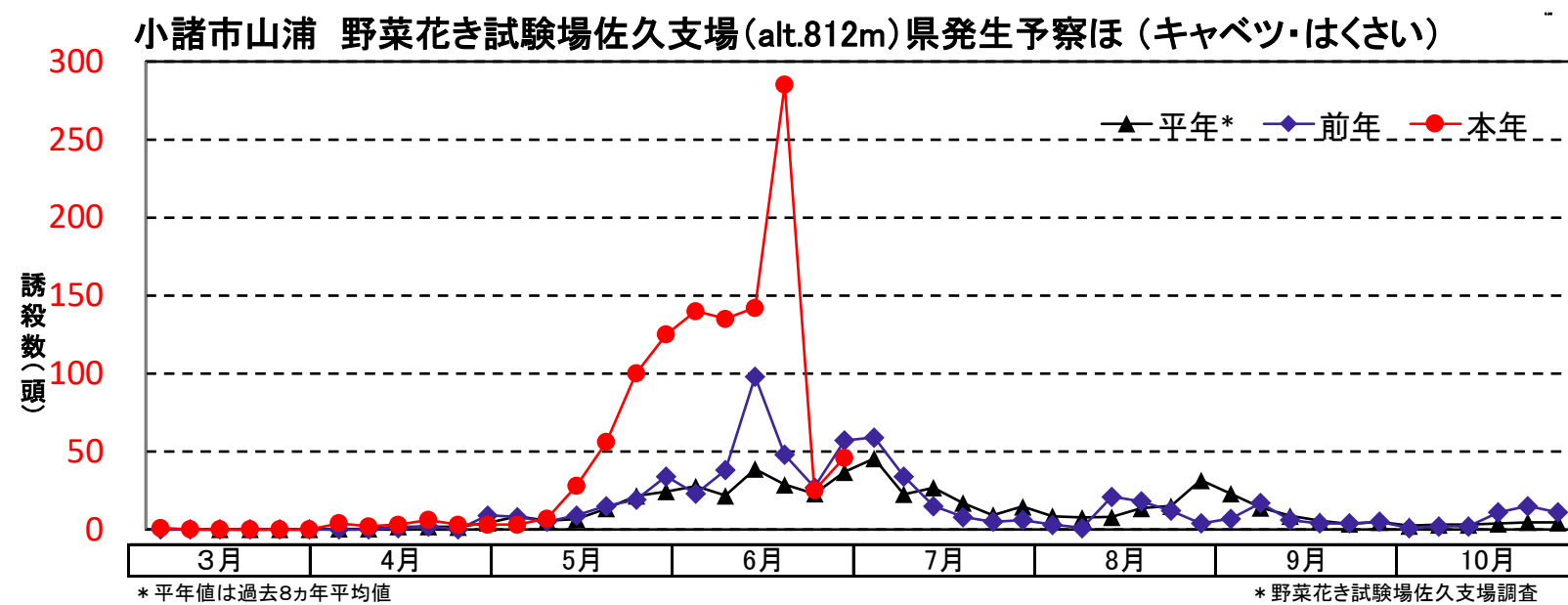
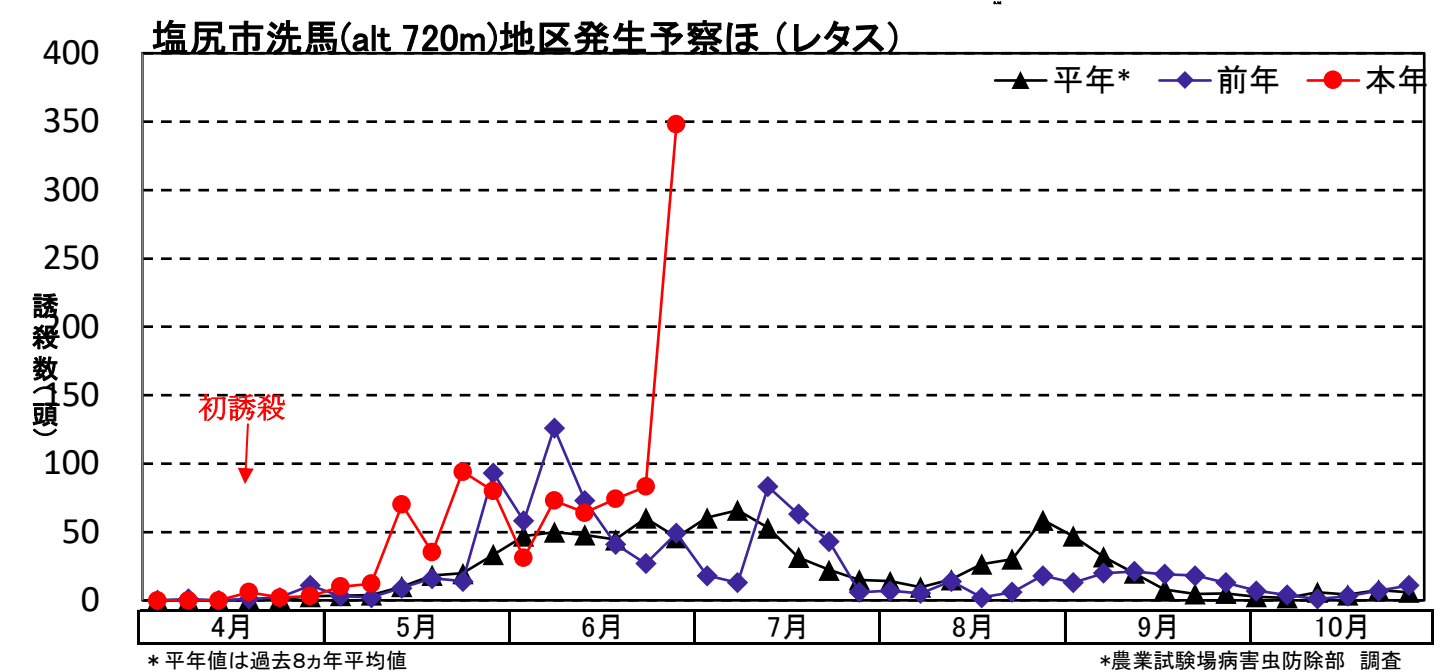
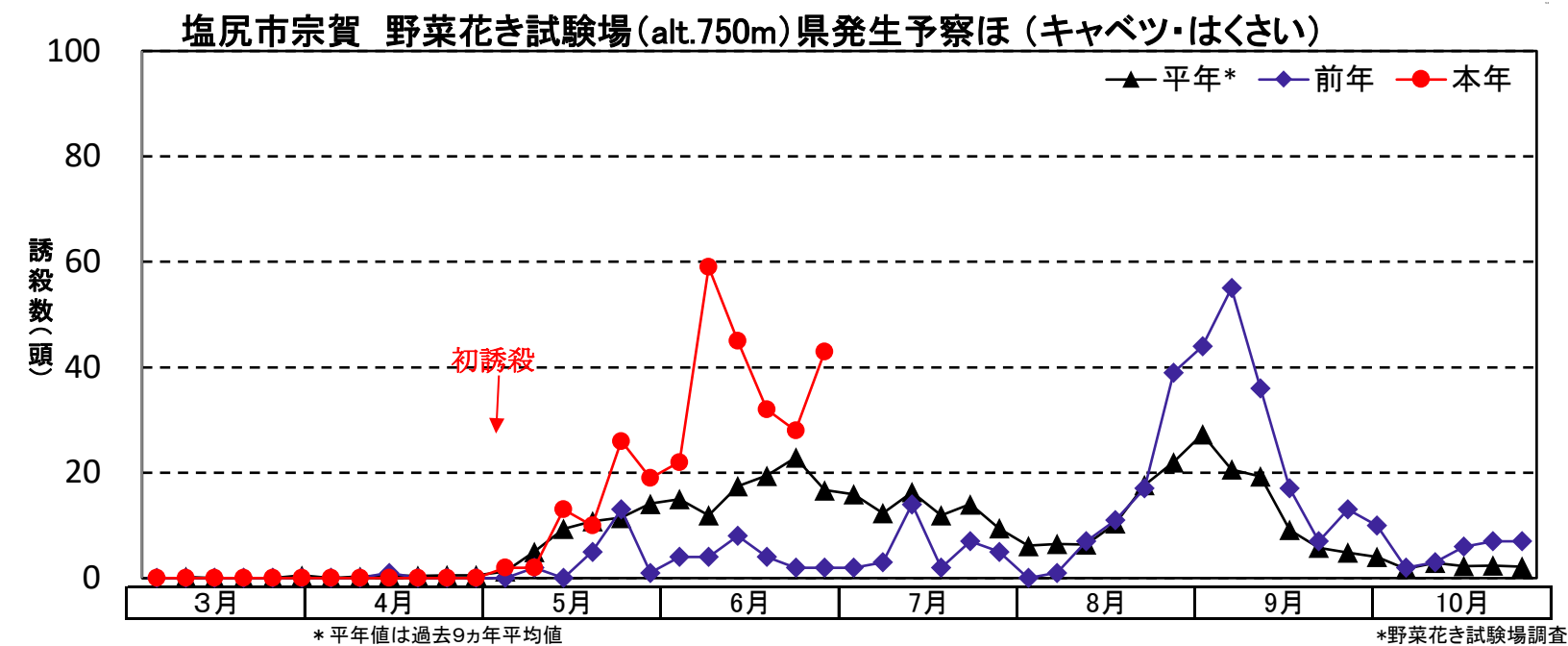
令和7年 アブラムシ類有翅虫飛来消長

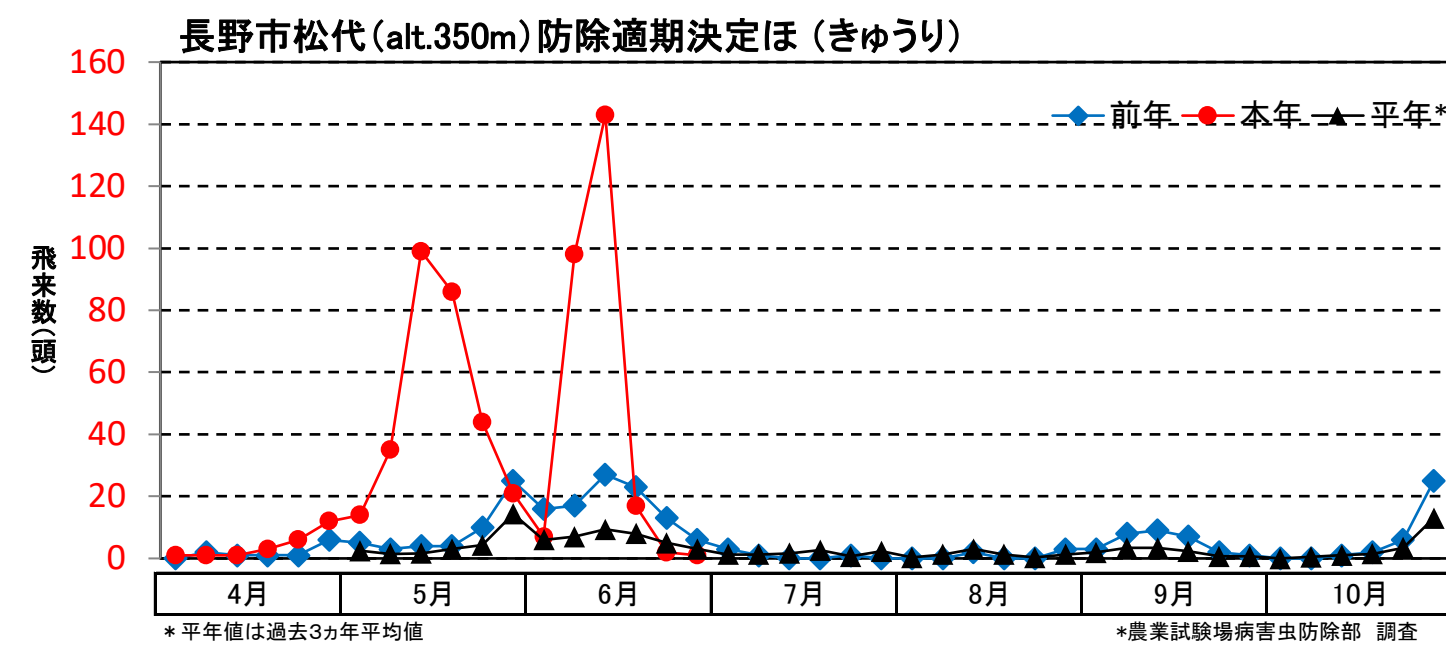
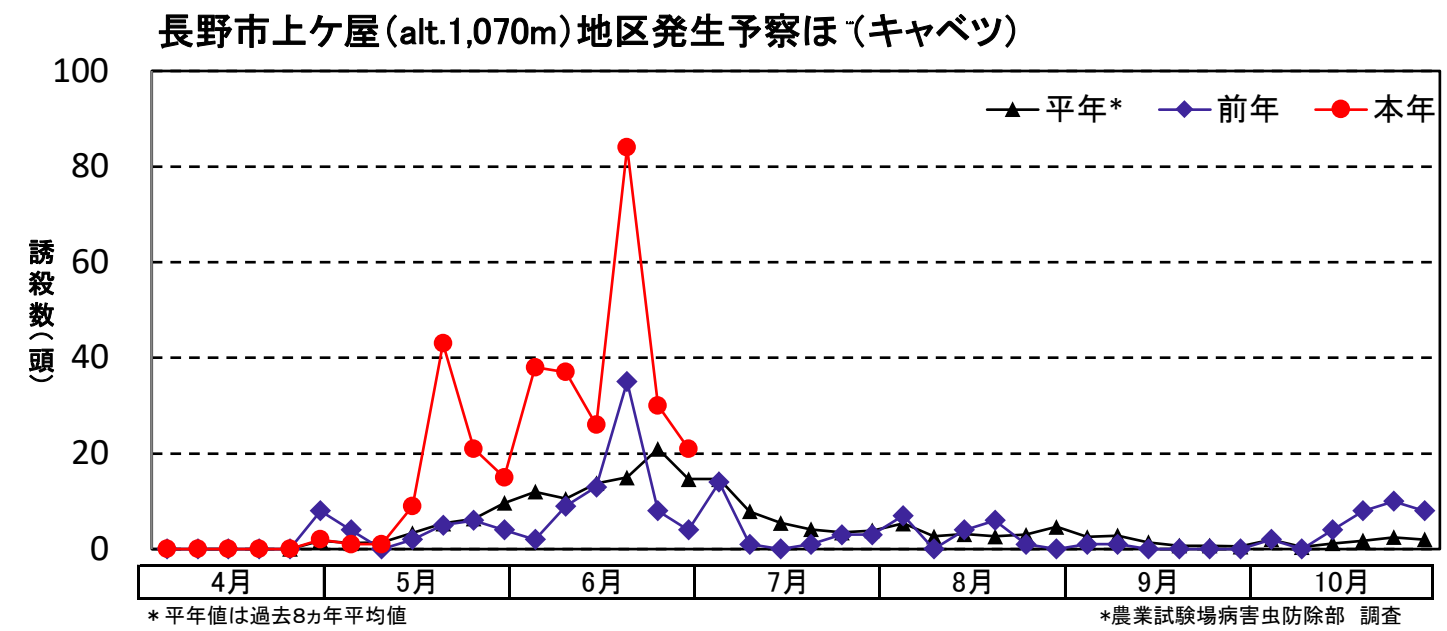
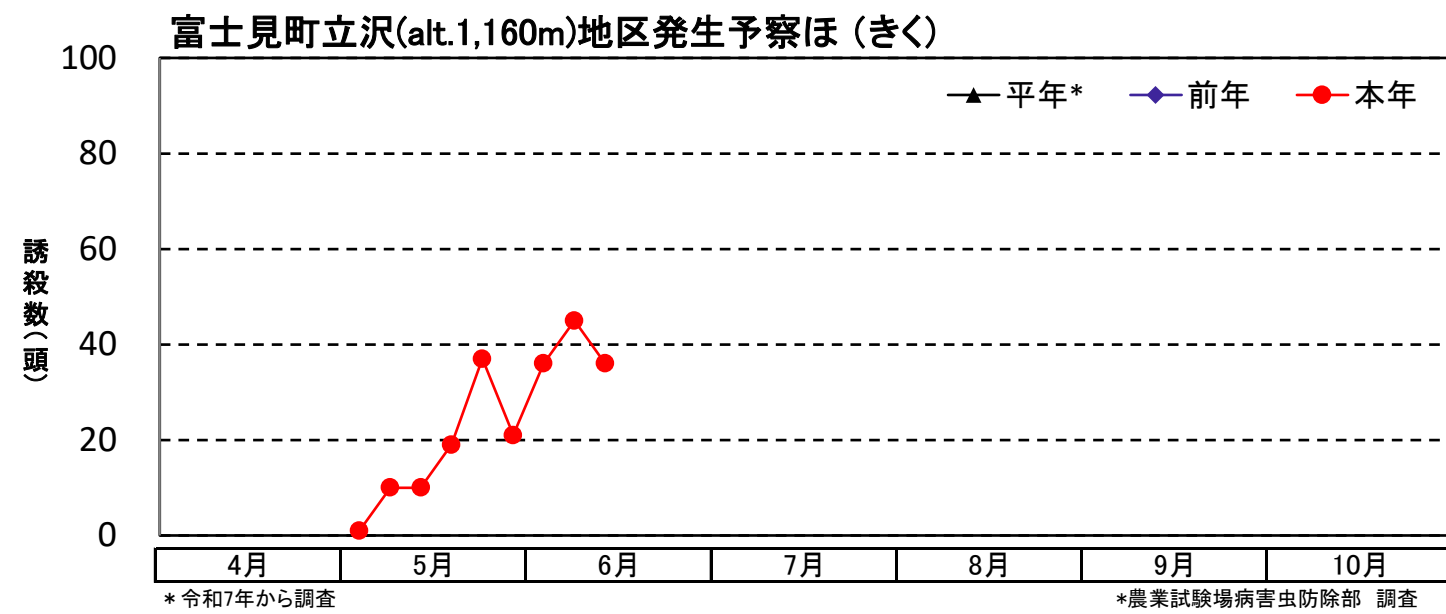
農業試験場、野菜花き試験場で実施した黄色粘着トラップによる誘殺消長調査の結果です

【コメント】

多くの地点で平年と比べて誘殺頭数が多くなっていますので注意してください。

- ・塩尻市宗賀では、5月中旬から増加し、6月は平年の約2倍の誘殺頭数であった。
- ・塩尻市洗馬では、5月の総誘殺頭数は平年の3倍を超える誘殺頭数であった。6月も多く、第6半旬は平年の約7倍の誘殺頭数であった。
- ・小諸市では、5月第3半旬～6月第3半旬の総誘殺頭数は平年の4倍を超える誘殺頭数であった。6月下旬は平年並の誘殺頭数であった。
- ・上田市では、4月第4半旬に初誘殺され、5月第3半旬から増加し、5月下旬～6月は、平年と比べ多い誘殺頭数であった。
- ・富士見町では、調査開始の5月第1半旬から誘殺され、6月第3半旬まで、誘殺頭数は徐々に増加している。
- ・長野市上ヶ屋では、誘殺頭数が多く、5月第4半旬～6月第6半旬までの総誘殺頭数は平年の約3倍の誘殺頭数であった。
- ・長野市松代では、誘殺頭数が多く、5月～6月の総誘殺頭数は過去3年間の平均値の約8.6倍の誘殺頭数であった。





；